

役員会報

総務部総務課

○日時 平成19年4月3日(火)役員会

1. 報告事項

(1) 教育研究組織の現況分析の単位(案)について

島袋企画課長から資料に基づき説明があり、「再修正案」を文部科学省に提出する旨、報告された。

(2) 国立大学法人会計基準実務指針の改定による附属病院セグメントの取扱いについて

皆川財務部長から資料に基づき説明があり、「国立大学法人会計基準実務指針」(H19.3.1改訂)に基づき、人件費については平成19年度決算、その他は平成18年度決算から適用される旨、報告された。

(3) 新体制の紹介について

江原総務部長より資料に基づき、4月1日付け人事異動の紹介があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日時 平成19年4月18日(水) 役員会

1. 審議事項

(1) 琉球大学名誉博士候補者の推薦について

平良理事から、理学部から推薦のあった、名誉博士候補者 Paul De Deckker ニューカレドニア大学教授・同大学前学長について、功績等の調書について資料に基づいて説明があり(4/10開催「琉球大学名誉博士審査委員会」了承)、意見交換の後、授与する旨了承され、教育研究評議会に報告することとした。

(2) 「アジア人材資金」事業について

中島学術国際部長から、資料に基づき説明があり、意見交換が行われた。琉球大学としては、他大学の状況やメリット、デメリット等勘案しながら、5月14日〆切りに向けて慎重に申請の準備を進めることとした。

2. 報告事項

(1) 平成19年度の課題について

嘉数理事から、「平成19年度の課題」について報告があり、その他各理事からも、担当業務の課題について報告することとした。

役員会報

総務部総務課

○ 日時 平成19年5月16日(水) 役員会

1. 審議事項

(1) 琉球大学憲章(案)について

本日は、役員会と大学憲章起草委員会の合同で開催し、各条文(案)について検討を行った結果、成案については21日(月)に引き続き検討することとした。

(2) 中期計画実現推進経費配分基準(案)について

皆川財務部長から、「平成19年度中期計画実現推進経費の配分(案)」について、資料に基づき説明があり、了承された。

今後は、スケジュールに基づき、各役員に留意事項を説明の後、申請書を審査する予定。

(3) 感謝状の贈呈について

島袋企画課長から、農学部及び嘉数理事(企画・経営戦略担当)から推薦のあった、受賞候補者 安里昌弘氏(琉球大学・農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター、千原フィールド都市林研究園係・技能職員(乙))について説明があり、意見交換の後、今回の件は「感謝状」ではなく、「学生表彰」と同様に教職員についても「表彰」について検討することとした。

(4) 平成19年度会計監査人の選定について

皆川財務部長から、国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第39条によって毎年度会計監査人の監査を受けることとなっていることについて、平成19年度の会計監査人候補者は、今回、公募の結果、企画書の提出(1社のみ)があった「新日本監査法人」(平成16年度から本学の監査法人)について、監査概要、監査見積額(対昨年度比:単価アップ)等について説明の後、選定について了承された。

臨時役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成19年5月21日（月）臨時役員会

1. 審議事項

(1) 観光産業科学部の設置について

嘉数理事から、5月18日に開催された企画・経営戦略会議において審議・了承された観光産業科学部の設置計画（部会案）について報告（①観光科学科と産業経営学科で、観光産業科学部を平成20年4月に設置する計画であり、平成19年6月末に文部科学省へ設置申請を行う。②観光産業科学部の設置に伴い、法文学部観光科学科と法文学部産業経営学科は募集を停止し、平成20年3月末日をもって廃止する予定。③組織整理に伴い学生の転籍を行う等）された。また、観光科学科、産業経営学科の両学科会議において、観光産業科学部長候補者として産業経営学科の平敷徹男教授を全会一致で推挙することが決定されたことを受け、企画・経営戦略会議においても同教授を学部長予定者として役員会へ推挙することが決定されたことが併せて報告され、審議の結果、了承された。

なお、今後は、5月29日の教育研究評議会及び6月19日の経営協議会に付議し、6月20日の役員会で最終的に決定することとした。

(2) 表彰状の贈呈について

江原総務部長から、5月16日役員会で諮り、引き続き検討することとされていた農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター、千原フィールド都市林研究園係・技能職員（乙）安里昌弘氏の「表彰」について、「国立大学法人琉球大学職員就業規則（平成16年4月1日制定）」第52条第7号の規定に基づき授与できる旨の説明があり、了承された。

なお、推薦人については、農学部長と嘉数理事（企画・経営戦略担当）からの推薦とされていたところを、農学部長に併記して農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター長を加えることとした。

(3) 琉球大学憲章（案）について

高良大学憲章起草委員会WG委員長から、16日役員会の議論を踏まえた修正（案）について説明があり、各条文（案）について審議し、諮った結果、了承された。

なお、本憲章は、5月22日の開学記念式典午餐会セレモニーにおいて公表することとした。

役員会報

総務部総務課

○ 日時 平成19年5月30日(火) 役員会

1. 審議事項

(1) その他

※教養部改組におけるスペイン語担当教官の定員について

改組時にスペイン語教授のポストの他いくつかの定員が他の学部割り振られた事実はある。このことについて、法文学部国際言語文化学科ヨーロッパ文化専攻 片岡専攻主任及び金城スペイン語担当の教員から学長の対応方針の回答を求める文書が提出された。取り扱いについて協議した結果、学長への直訴に対して直接回答する必要はなく、まずは法文学部内で議論すべき事項であり、法文学部としての現状や今後の計画等について確認し、教員人事担当理事と調整することとなった。

2. 報告事項

(1) 附属病院現況報告について

宮城医学部事務部長から、平成18年度の病院運営状況の報告があった。ポイントは収入の伸びもあるが、医薬品、医療材料などの経費も大きく増えており医療比率が前年に比べ3.8ポイントも増えている。今後は経費の節減が緊急の課題である。また、平成19年度は病院の試算で3千万円ほどの収益が見込まれるが、平成16、17年度に比べると収益幅が少ない。診療報酬マイナス改訂、経営改善係数などによる影響が大きく、平成19年度以降はさらに厳しいとの説明があった。

報告に対して、役員から後発医薬品の採用と寄付金の関係、医療比率の圧縮、今後の収支見通し、7:1看護の看護師確保状況などについて質問があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日時 平成19年6月6日（水）役員会

1. 審議事項

(1) 平成18年度決算について

福田財務企画課長から、貸借対照表、損益計算書等の資料に基づき説明があり、基本的には了承され、経営協議会で審議することとした。

(2) 平成20年度概算要求事項（案）について

福田財務企画課長から、各部局等からの要求事項について、文部科学省との調整結果等を参考に絞り込みを行い、財務部として順位付けを行っていること、また、今後文部科学省との調整により順位の変動があり得ることの資料説明があり、基本的に了承され、経営協議会で審議することとした。なお、順位付けについては、最終的に学長に一任されることとなった。

(3) 平成20年度施設整備費概算要求事項（案）について

濱田施設企画課長から、平成20年度国立大学法人等施設整備の方向性及び平成20年度施設整備概算要求事項（案）について、資料に基づいて説明があり、了承され、経営協議会で審議することとした。

(4) 琉球大学会計実施規程等の一部改正について

福田財務企画課長から、平成19年4月1日付けで「放射性同位元素等取扱施設」、「環境安全センター」及び「機器分析センター」が統合され「機器分析支援センター」へ名称変更されたことに伴う国立大学法人琉球大学予算規程の一部改正と、上記3施設の統合に伴う「機器分析支援センター」への名称変更及び談合等の不正行為の抑止を図るため、契約書の記載事項として、新たに、談合等の不正行為に対する違約金等に関する契約条項を追加する国立大学法人琉球大学会計実施規程の一部改正について資料に基づき説明があり、了承された。また、今後経営協議会で審議することとした。

(5) 役員退職手当にかかる業績勘案率の評価について

伊藤人事課長から、森田孟進前学長、平良初男前理事（教育・学生担当）、比嘉辰雄前理事（研究・社会連携・国際交流担当）の3名の役員退職手当額について、「役員在任期間における個人業績について」、「退職役員の個人業績について（案）」、「役員退職手当に係る業績勘案率について（案）」に基づき説明があり、業績勘案率については3名とも1.0として、経営協議会に諮ることが了承された。

(6) 観光産業科学部設置準備委員会及び観光産業科学部設置準備室設置要項（案）について

島袋企画課長から、観光産業科学部を平成20年4月に設置することで準備を進めていることから、設置に係る諸課題を円滑に整理進捗させるため、設置準備委員会、設置準備室に関する設置要項が提案され、審議の結果了承された。

2. 報告事項

(1) 教育実習等を履修する学生の「健康状況調査」について

外間学生部長から、本学学生が教員免許状を取得するために行う教育実習等の実施にあたって、実習校での麻疹の感染拡大を防ぐため、保健管理センターとして、予め該当学生の健康状況を把握し、教育実習等に支障をきたすことのないように履修学生の「健康状況調査」を提出させる旨の報告があった。

(2) 麻疹患者報告（第一例）時の対応マニュアルについて

外間学生部長から、本学における麻疹患者報告（第一例）があった場合を想定し、麻疹対策マニュアルを作成した旨の報告があった。

(3) 太平洋学術会議にかかる協力要員依頼について

中島学術国際部長から、第21回太平洋学術会議（沖縄開催）に伴う職員の派遣について、資料に基づき、各部所からの協力要員依頼があった。

(4) その他

① 農学部改組について

島袋企画課長から、農学部改組について、6月5日（火）に文部科学省に相談した結果について報告があった。

② 職員録の廃止について

江原総務部長から、事務情報化による業務改善の一環として、平成19年度から、現行の紙媒体での職員録をWeb上の電子職員録に移行する旨の報告があった。

③ 「琉大フォーラム（仮称）」の開催について

平理事から、学生と教職員の交流の場として、学内外の講師による「琉大フォーラム（仮称）」を開催する旨の報告があった。

臨時役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成19年6月11日（月）臨時役員会

1. 審議事項

(1) 平成18年度事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

新里理事及び島袋企画課長から、資料の説明と今後のスケジュールについて説明があり、今後、経営協議会、教育研究評議会、役員会における審議を経て法人評価委員会へ送付することが了承された。

また、福田財務企画課長から、平成18年度決算報告書及び事業報告書について、資料に基づいて説明があり、了承された。

(2) 平成19年度中期計画実現推進経費の配分について

宮城理事及び福田財務企画課長から、申請のあった事業を各カテゴリー別に採点しポイント化した各事業について、資料に基づき説明があった。種々意見交換の後、意見を踏まえた修正については、学長に一任することと了承された。

2. 報告事項

(1) 経営協議会の議題について

江原部長から、経営協議会（6月19日（火））の議題について、説明があった。

役員会報

総務総務課

○ 日 時 平成19年6月20日(水) 役員会

1. 審議事項

(1) 観光産業科学部の設置について

観光産業科学部(観光科学科、産業経営学科)を設置(平成20年4月(預))することについて、正式に意思決定する旨を諮り、了承された。

また、「琉球大学観光産業科学部設置計画書」を、6月末までに文部科学省に申請することとした。

(2) 琉球大学動物実験規則(案)について

研究協力課長から、動物実験規則を制定することについて、背景及び新制度の概要について、資料に基づき説明があり、意見交換の後、了承された。

(3) 研究推進戦略室について

平理事から、琉球大学研究推進戦略室設置要項(平成15年2月4日制定)を廃止した上で、新しい設置要項を制定する旨、資料に基づき説明があり、了承された。

(4) 感謝状の贈呈について

総務課長から、法文学部長から推薦のあった大城常夫名誉教授の推薦理由について資料に基づき説明があり、了承された。

2. 報告事項

(1) 第21回太平洋学術会議について

学術国際部長から、第21回太平洋学術会議(平成19年6月12日(火)～6月18日(月))について、世界50カ国から778名の参加者があり、無事終了した旨、説明があった。

(2) シニア短期留学について

平理事から、シニア短期留学についての説明があった。

(3) 本学学生の「麻疹(はしか)発症」について

学生部長から、6月11日に本学学生1名が麻疹(はしか)に感染した件について、大学として直ちに感染症(麻疹)対策連絡会を発足させ、本学(保健管理センター、関係学部)と保健所が協力し、麻疹の学内感染拡大防止措置として、授業で麻疹発症学生(既に治癒)と接触があった学生に対し、授業出席の自粛(6月12日～6月20日)を要請したこと、また、発症が確認されなかったため、6月20日で解除し、授業等の欠席の配慮については、法文学部を通じて副学長名の文書を出す旨、報告された。

臨時役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成19年6月21日(木)臨時役員会

1. 審議事項

- (1) 平成18年度事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について
新里理事及び企画課長から、資料の説明と今後のスケジュールについて説明があり、今後、教育研究評議会、役員会における審議を経て法人評価委員会へ送付することが了承された。

2. 報告事項

- (1) 平成19年度中期計画実現推進経費(老朽化等施設解消経費)について
施設部長から、平成19年度中期計画実現推進経費(老朽化等施設解消経費)について、資料に基づき報告された。

臨時役員会報

総務部 総務課

○ 日 時 平成19年6月26日(火) 臨時役員会

1. 審議事項

- (1) 平成18年度事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について
新里理事から、資料(本編・資料編)の説明があり、意見交換の後、一部修正した上で法人評価委員会へ送付することが了承された。

役員会報

総務部 総務課

○ 日 時 平成19年7月4日（水）役員会

1. 審議事項

(1) 琉球大学における危機管理体制に関する規則（案）の制定について

総務課長から、資料に基づき、危機管理体制に関する規則（案）制定の経緯、概要等について説明があり、意見交換の後、了承された。

2. 報告事項

(1) 平成20年度追加概算要求について

財務部長から、今回は通常の要求の別枠であり、採択の可能性が高いので、〆切り（学内：7月11日、文科省：7月18日）がタイトであるが、積極的に要求していきたい旨、説明があった。

(2) 総人件費改革に対応する定員削減計画（案）について

嘉数理事から、各学部長等から提出された「教員定員削減計画表（案）」をまとめた資料に基づき説明があり、意見交換の後、今後、各学部等において総人件費の削減及び非常勤講師数の削減に努めるよう要請することとした。

役員会議事要旨

- ・日 時 平成19年7月18日(水) 10:00~10:50
- ・場 所 第三会議室
- ・出席者 学長、平理事、嘉数理事、新里理事、宮城理事、丸山理事、小池監事

1. 審議事項

(1) 法文学部における専攻の一部改組について

企画課長から、資料に基づき、法文学部における専攻の一部改組について説明があり、審議の結果、以下の質疑等があった。次回は、法文学部長及び同学部評議員から、改組(案)について説明を求めることとし、改組(案)については、役員会で決定し、教育研究評議会に報告することとした。

- ・今回の改組を必要とする理由が不明確である。なぜ改組するのか理由を明確にし、今後、何が期待できるかを示してほしい。
- ・大学科制は一定の成果を挙げたというが、具体的にはどういうところか。
- ・短大部及び教養部廃止による教員受け入れの問題を含んでおり、(教員の配置について)単に積木の組みかえだけでは、従来の改組がうまくいかなかった理由の説明にはならない。
- ・学科が大きくりとなっているが、学生の人数配分はアンバランスである。
- ・夜間主コースの学生は、どうなっているのか。
- ・同改組の実施時期は、どうなっているのか。(改組は平成20年4月に実施し、学生募集は平成21年4月から行う予定である。)

(2) 平成20年度概算要求 特別教育研究経費追加要求事項について

財務部長から、平成20年度概算要求 特別教育研究経費追加要求事項について、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、経済財政改革の基本方針2007に合致し、かつ実現性の高いもの及び文部科学省の施策に寄与できる事項を重点とすることとし、「経済財政改革の基本方針2007」に対応した自主的取り組み事項として3件、「9月入学の実施」に向けた取り組み事項として1件を要求することで了承された。

なお、今回、要求事項として挙げられなかった事項にあっても、引き続き21年度以降の概算要求事項として内容の充実を図ってもらいたい旨の意見があった。

また、学長から、各事項の積算内訳について、財務部で精査するよう指示があった。

2. 報告事項

(1) 台風4号の被害状況及び後片づけについて

施設部長から、台風4号による樹木の倒木等の状況及びその対応について報告があった。

なお、本日、午後2時から職員による建物周辺、プロムナード通路の塵拾い等の清掃を行う旨の報告があった。

臨時役員会議事要旨

- ・日 時 平成19年8月15日（水）12：45～13：00
- ・場 所 第三会議室
- ・出席者 学 長、平理事、嘉数理事、新里理事、宮城理事、丸山理事、小池監事

1. 審議事項

(1) 1956年の学生処分問題に関する取り扱いについて

学長の諮問機関である、「1956年の学生処分問題に関する調査委員会」の報告に基づき教育研究評議会で審議し学生の処分を取り消すことについて了承された件について、種々意見交換の後、諮った結果、当該学生の処分を取り消すことについて了承された。

また、処分の取り消し書の手渡し方法等については、別途関係者で調整することとした。

臨時役員会議事要旨

- ・日 時 平成19年8月21日（火）14：00～14：30
- ・場 所 第三会議室
- ・出席者 学 長、平理事、嘉数理事、新里理事、宮城理事、丸山理事

1. 審議事項

(1) 沖縄県との産業振興に関する連携協定の締結について

学術国際部長から、琉球大学と沖縄県との産業連携に関する連携協定の締結について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

また、協定の締結式（学長、知事）を9月上旬を目処に実施することで、県と調整することとした。

(2) (独)放射線医学総合研究所との教育、研究及び医療の協力に関する協定の締結について

研究協力課長から、琉球大学と(独)放射線医学総合研究所との教育、研究及び医療の協力に関する協定の締結について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

2. 報告事項

(1) 労働安全衛生について

宮城理事から、安全衛生委員会において、①非常勤職員に対するリスク管理教育の必要性について意見があったこと、②高良産業医からの指摘として、職員の健康管理への対応として、定期検診を受診した約630人の診断結果について異常がある者に対して指導区分をする」との報告があった。

役員会報

総務部総務課

日時 平成19年9月19日(水)役員会

1. 審議事項

(1) 法文学部における専攻の一部改組について

仲地法文学部長から、7/18役員会時に改めて説明することとされていた法文学部における専攻の一部改組(11専攻を9専攻にまとめる(観光産業科学部関係を除く)もので、入学定員、教員定員の変更はなく、20年4月発足を目指す)について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

(2) 目的積立金の取扱いについて(一部改正案)

財務部長から、資料に基づいて説明があり、了承された。

(3) 平成18年度目的積立金(予定額)に基づく事業計画について(案)

財務部長から、「平成19年度予算配分方法」、「目的積立金の使用計画について(案)」について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

(4) 顧問弁護士の契約について

総務課長から、顧問弁護士の契約期間が終了するため、契約更新の必要について資料に基づいて説明があり、了承された。

(5) 名誉博士号の授与について

平理事から、農学部から推薦のあった、名誉博士候補者 章 懐運 中南林業科技大学長について、功績等の調書について資料に基づいて説明があり(9月18日開催「琉球大学名誉博士審査委員会」了承)、意見交換の後、授与する旨が了承された。

2. 報告事項

(1) 平成19年度人事院勧告について

総務部長から、平成19年度人事院勧告及び給与勧告の骨子等(①民間との格差(0.35%)の穴埋めで、若年層の給与を引き上げる、②扶養手当(子)の引き上げ(500円増)、③勤勉手当の引き上げ(0.05月分))について、資料に基づいて報告があった。

(2) 平成20年度国立大学法人等施設整備費概算要求・要望事業の選定結果等について

施設部長から、文部科学省における選定結果の内容及び本学の概算要求に係る評価結果並びに財務省へ提出された本学の要求事業等について、資料に基づいて報告があった。

(3) 月次決算報告（4月～6月）

財務部長から、平成19年度6月期（第1四半期）の月次決算概況について、資料に基づいて報告があった。

(4) 附属病院現況（第1四半期）について

医学部事務部長から、第1四半期（4月～6月）の運営状況が報告された（前年度と比べて入院患者数、病床稼働率とも減少しているが、診療費用請求額は逆に約1億3千万円増加しており、病床回転率、平均在院日数が向上したことにより診療単価がUPしたことが原因と思われる。）。

(5) 環境報告書2007の公表について

環境・施設マネジメント室長から、平成18年度の環境活動の実績報告について資料に基づいて報告があった。

(6) 中央食堂の改修計画について

計画整備課長から、中央食堂1階座席数の増席（87席増）と周辺屋外環境の整備計画について資料に基づいて報告があった。

(7) Web職員録におけるEメールアドレスの掲載について

広報・情報室長から、Web職員録に「Eメールアドレス」を掲載していない職員が約100人程度いるが、掲載・公表を徹底するよう広報委員会から通知することについて報告があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成19年10月3日(水) 役員会

1. 審議事項

(1) 学長裁量経費による若手研究者支援について

中島部長から、若手研究者を育成するために、学長裁量経費による若手研究者支援育成事業を設けることについて資料に基づいて説明があり、意見交換の後、一部修正することです承された。

2. 報告事項

(1) 平成19年度事務職員人事評価の試行について

総務部長から、平成19年度事務職員人事評価の試行(対象者を課長代理、専門員に拡大)について、資料に基づいて報告があった。

なお、今までの人事における評価の制度と新たな人事評価制度の違いや評価結果の活用等について整理の上、次回役員会で報告することになった。

(2) 附属病院「人事プラン」について

医学部事務部長から、総人件費削減計画に附属病院が入っていないため、附属病院独自の「人事プラン(H18~H22)」を作成し役員会に報告することとされていた件について資料に基づいて説明があった。

(3) その他

① 第56回琉大祭の実施について

学生部長から、第56回琉大祭が10/6(土)、10/7(日)に実施されるが、台風の状況によっては、中止になることもありうるとの報告があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成19年10月17日（水）役員会

1. 審議事項

(1) 平成20年度予算編成方針（案）について

財務部長から、資料に基づいて説明があり、研究経費については、今後学部と調整を行うこととし、意見交換の後、了承された。

(2) 平成21年度概算要求の基本方針（案）について

財務部長・施設運営部長から、資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

(3) 琉球大学料金規程の一部改正（案）について

財務部長から、受託試験料について、機器分析支援センターにおける受託試験の実施に伴う試験料の追加について資料に基づいて説明があり、了承された。

(4) 琉球大学における公的研究費の管理・監査ガイドラインへの対応方針について

研究協力課長から、ガイドラインで示された対応すべき事項、機関内の責任体系の明確化、各種相談窓口等の設置等について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

(5) 科学研究費補助金にかかる未申請者に対する教育研究基盤経費の減額措置について

学術国際部長から、科研費の申請率を高め、獲得件数及び配分額の増に繋げることで、また当該措置により生じた経費は、中期計画実現経費の研究支援経費とすること等について資料に基づいて説明があり、了承された。

2. 報告事項

(1) 平成18年度にかかる業務の実績に関する評価の結果について

評価室長から、国立大学法人評価委員会による平成18年度評価評定について、琉球大学は業務運営改善及び効率化、財務内容の改善、自己点検・評価及び情報提供、その他業務運営に関する重要事項の4項目全てが中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいるとの評価であった旨、資料に基づいて報告があった。

(2) 法人評価の「中期目標の達成状況報告書」（案）について

評価室長から、中期目標の達成状況報告書（案）作成の今後のスケジュールについて、資料に基づいて報告があった。

(3) 法人評価の「教育に関する現況調査表」（素案）及び改善事項について

評価室長から、学部・研究科等の現況調査結果について資料に基づいて説明があり、改善事項については、学部等において今年度末まで更に取り組んでいくこととされた。

(4) 平成18年度決算について

財務部長から、平成18事業年度財務諸表について、文部科学大臣から原案どおり承認（目的積立金については平成19年12月下旬承認予定）された旨、資料に基づいて報告があった。

(5) 新たな人事評価について

丸山理事から、今までの人事における評価の制度と新たな人事評価制度の違いについて、資料に基づいて報告があった。

(6) 琉球大学構内への千本桜植樹祭について

総務部長から、12/1（土）中城口周辺（寒緋桜：約300本）で実施する旨、資料に基づいて報告があった。

3. その他懇談事項

(1) 年度計画（及び次期中期目標・計画）策定について（案）

学長から、資料に基づいて説明があり、意見交換された。

(2) 教育研究評議会の構成の見直しについて（案）

総務部長から、資料に基づいて説明があり、意見交換された。

役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成19年10月31日(水) 役員会

1. 報告事項

(1) 月次決算報告(7月、8月)について

財務部長から、7月、8月の月次決算状況について資料に基づいて報告があり、寄付金収入や教育・研究経費などについて意見交換がなされた。

役員会報

総務部総務課

○ 日時 平成19年11月21日(水)役員会

1. 審議事項

- (1) 学校教育教員養成課程及び生涯教育課程に課程長を置くことについて
総務課長から、教育学部の学校教育教員養成課程及び生涯教育課程に課程長を置くことについて資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。
- (2) 規則等の改正手続きについての申合せ(案)について
総務課長から、上位法令等の改正に伴う事務的・技術的な改正については、学長決裁により改正することについて資料に基づいて説明があり、了承された。

2. 報告事項

- (1) 平成19年度上半期(4月～9月)決算概況
財務部長から、平成19年度上半期(4月～9月)決算概況について、資料に基づいて報告があった。
- (2) 第2四半期までの病院現況について
医学部事務部長から、第2四半期(7月～9月)の運営状況が報告された(前年度と比べて薬品購入費、医療材料購入費が増加したことなどにより医療比率が増加しており、改善が検討課題となっている。)

3. その他

- ① 総務部長・学術国際部長から、次期中期目標・中期計画策定に向けての検討・取り組み状況、課題、要望及び平成21年度以降の組織整備計画等についての文部科学省との意見交換の概要について、資料に基づいて報告があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日時 平成19年12月5日(水) 役員会

1. 審議事項

(1) 教育研究評議会の構成の見直しについて

学長から、教育研究評議会(11/27(火))で「センター長の員数減については、役員会において詰める」とされていた件について、熱帯生物圏研究センターは全国共同利用施設であることなどに鑑み、熱帯生物圏研究センター長を評議員とすることについて諮られ、意見交換の後、了承された。

2. 報告事項

(1) 平成19年度財務報告書(案)について

財務部長から、平成18年度決算の貸借対照表、損益計算書等の財務状況及び各ステークホルダー(琉球大学学生、在学生の保護者、受験生の皆様等)向けのメッセージからなる平成19年度財務報告書(案)について、資料に基づいて報告があった。

(2) 年末・年始の日程について

総務課長から、仕事納め、仕事始めの行事日程について報告があった。

また、年末・年始の注意喚起(飲酒運転防止等)について、例年同様に周知することとされた。

役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成19年12月19日（水）役員会

1. 審議事項

(1) 本学における学部の組織順について（案）

総務課長から、平成20年4月から観光産業科学部が新設されることに伴い、学則上の組織順をどうするかについて資料に基づいて説明があり、観光産業科学部を法文学部の次の組織順とすることで了承された。

(2) 管理職手当の見直しについて（案）

人事課長から、資料に基づいて説明があり、医学部長、附属病院長については平成20年4月から給与規程上の指定職から教育職本給表（一）5級を適用し管理職手当額を2種「106,200円」と改訂することとし、教育研究評議会の構成の見直しに伴うセンター長等の管理職手当の見直しについては、引き続き検討することとした。

(3) 教員の採用について

平理事から、照屋輝一地域共同研究センター長の死去に伴う欠員補充について、教員採用等計画書に基づき説明があり、一部修正した上で公募することが了承された。

(4) 総人件費削減計画及び非常勤講師手当削減計画に係る提言について

嘉数理事から、教員定員削減計画表（案）及び総人件費削減計画及び非常勤講師手当削減計画に係る提言について（教育学部長から学長宛提言）について説明があり、提案の内容を検討した上で回答することとした。

2. 報告事項

(1) 平成19年度計画に係る業務の実施状況等の中間状況報告について

評価室長から、「中期目標の達成状況報告書」を作成するに当たって、根拠資料・データ等のエビデンスの提出を担当部署に対して一層働きかけていくとの報告があった。

(2) 教員業績評価の基本方針について

評価室長から、現在、各学部等に「琉球大学における教員業績評価の基本方針（案）」の意見照会をしており、今年度中に意見集約した上で平成20年度から実施したい旨の報告があった。

(3) 琉球大学特命職員就業規則の制定について

人事課長から、教育研究上の業務に従事するため、外部資金又は運営費交付金のうち特別教育研究経費により雇用する特命職員を任期付きで雇うための規定について資料に基づき説明があり、詳細については引き続き検討することとした。

(4) 月次決算報告（10月期）

財務企画課長から、月次決算報告（10月期）について、資料に基づいて報告があった。

(5) アジア人財資金構想事業シンポジウム（案）について

学術国際部長から、アジア人財資金構想事業シンポジウム（案）（平成20年2月5日開催）の実施について報告があった。

(6) その他

① 学術審議会研究環境基盤部会の視察について

平理事から、学術審議会研究環境基盤部会の熱帯生物圏研究センター（西表実験所）の視察について報告があった。

3. その他

① 若手支援研究経費について

研究協力課長から、「琉球大学若手研究者支援研究経費」（平成19年度）の審査・選考について資料に基づいて説明があり、審査の結果、上位16名を採択することとした。

② 平成20年度予算の伝達について（運営費交付金関係）

財務部長から、平成20年度予算案については、12月22日（土）午前中に文部科学省から大学へ伝達される予定であり、伝達され次第、学長・各役員にFAX・メール等で連絡する旨報告があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成20年1月16日(水) 役員会

1. 審議事項

(1) 平成20年度予算配分方法(案)について

財務企画課長から、平成20年度事業規模は30,088百万円であること。平成20年度から病院運営費交付金が措置されないため、診療経費等なお一層の経費節減が課題であること。研究費配分単価の見直しについては、各学部の代表者によるWGを開催し、平成20年度予算にあつては、研究費配分単価の段階的調整期間であることなどから、前年度と同単価とし、引き続き、各学部の代表者によるWGにおいて検討することとしたこと等資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

(2) 「若手研究者支援研究費」(学長特別政策経費)の予算措置等の考え方について

研究協力課長から、①「若手研究者支援研究費」は複数の会計年度をまたがって配分する経費(平成19年度スタート分:平成20年1月~12月、平成20年スタート分:平成20年10月~平成21年9月)であること、②執行残額の相当額を翌年度に行う再配分の予算配分時期については4月当初から予算配分を行うこと、③前年度の執行残額と当該年度のスタート分と合わせて約3,000万円相当額とすることについて資料に基づいて説明があり、了承された。

(3) 「若手研究者支援研究費」の研究代表者変更について

平理事から、平成19年度に採択された研究者が他大学に移動したため代表研究者を変更したいとする教育学部の教員グループからの申請について資料に基づいて説明があり、審議した結果、この経費は若手教員の個人研究を支援することが目的であり、学部間配分のバランスを配慮する性格のものではないため変更は認められないとし、次点の者を採択することとした。

(4) 平成20年度内地研究員候補者について

研究協力課長から、平成20年度内地研究員候補者(教育学部・田中敦史准教授)について、受け入れ大学・研究の目的・研究期間等について資料に基づいて説明があり、了承され、教育研究評議会で審議することとした。

(5) 遺伝子実験センターの名称変更について(案)

研究協力課長から、遺伝子実験センターの名称を「分子生命科学研究センター」に変更する(①国立大学法人になり、機関名称に「研究」を付けることによる時限が附されるという条件がなくなったこと、②遺伝子実験センターとして所定の成果を収め、新たな研究の発展を目指すに当たり、研究組織であることを明確にする観点等から)ことについて資料に基づいて説明があり、了承された。

- (6) 平成19年度卒業式及び平成20年度入学式の日程(案)について
総務課長から、平成19年度卒業式(H20.3.24(月))及び平成20年度入学式(H20.4.4(金))の日程・式次第等について資料に基づいて説明があり、了承された。

2. 報告事項

- (1) 月次決算報告(11月期)
財務企画課長から、月次決算報告(11月期)について資料に基づいて報告があった。
- (2) 財務報告書2007について
財務企画課長から、「財務報告書(2007)」の作成目的、公表対象、内容、配布先等について資料に基づき報告があった。
- (3) その他
- ① 総人件費削減計画及び非常勤講師手当削減計画に係る提言について
総務部長から、総人件費削減計画及び非常勤講師手当削減計画に係る提言(教育学部長から学長宛提言)への回答について資料に基づいて説明があり、一部修正した上で回答することとした。
- ② 熱帯生物圏研究センターと遺伝子実験センターの統合について
学術国際部長から、両センターの統合について、文科省に相談したところ、概算要求を行うことなく学内の意思決定で対応可能であるとの報告があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成20年1月30日(水)役員会

1. 報告事項

(1) 平成20年度非常勤講師の採用計画について

人事課長から、平成20年度非常勤講師の採用計画について資料に基づいて報告があった。

2. その他

① 共通教育改革について

平理事から、共通教育改革について資料に基づいて説明があり、今後、大学教育センター長等と平理事で調整することとされた。

② 「琉球大学60周年記念誌」について

新里理事から、琉球大学60周年記念誌検討委員会から学長への答申について資料に基づいて報告があった。

③ 沖縄県立開邦高等学校からの協議依頼について

新里理事から、沖縄県立開邦高等学校からスーパーサイエンスハイスクールのプログラム(カリキュラム)内容等を琉球大学と協議したいとの依頼があった件について、琉球大学と県立高等学校との高大連携の一環として対応したい旨の説明があり、了承された。

役員会報

総務部総務課

○日時 平成20年2月6日(水)役員会

1. 審議事項

(1) 感謝状の贈呈について

琉球大学相撲部顧問(理学部・矢ヶ崎教授)から理事(教育・学生担当)に「土俵に屋根を作る会」会長一ノ矢充こと松田哲博氏(琉球大学相撲部初代主将・高砂部屋)への感謝状贈呈の推薦を受けて、理事(教育・学生担当)から学長へ「琉球大学感謝状贈呈規程」第2条(2)「本学の学生の教育、課外活動の充実・発展、奨学育英等に多大な貢献をしたもの」に基づき、一ノ矢充氏を被贈呈者とする推薦があり、審議の結果、了承された。

2. その他

①管理職手当の見直しについて

人事課長から、①管理職手当額(教(一))の改訂、②支給対象管理職の変更、③適用区分の変更等について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

②「島嶼防災研究センター」(案)の設置について

平理事から、「島嶼防災研究センター」(案)の設置について、理学部長、工学部長、農学部長との協議結果について報告があった。

- ・名称:「島嶼防災研究センター」(案)
- ・場所:工学部2号館旧事務室
- ・設置年月日:平成20年4月1日
- ・庶務:研究協力課

③「アジア人財資金構想事業シンポジウム」について

平理事から、2/5開催された「アジア人財資金構想事業シンポジウム」について報告があった。

役員会報

総務部総務課

○日時 平成20年2月20日(水)役員会

1. 審議事項

(1) 職員給与規程の一部改正(案)について

人事課長から、職員給与規程の一部改正(案)について資料に基づいて説明があり、了承された。

(2) 琉球大学学長選考会議委員の選出に関する申合わせの一部改正(案)

総務課長から、観光産業科学部の新設により学部長が1名増え、学長選考会議の構成員である経営協議会代表者(7名)と教育研究評議会代表者(学部長7名)が同数になることから、学部長以外の委員(現在、互選で附属病院長を選出)を見直すことについて資料に基づいて説明があり、審議の結果、了承された。

(3) 機器分析支援センターの大型機器の整備について

研究協力課長から、機器分析支援センターで競争的研究資金等の間接経費により大型機器(NCコーダー(元素分析装置)、ICP-発光、LC-MC/MC(液体クロマトグラフ))を整備することについて資料に基づいて説明があり、審議の結果、了承された。

2. 報告

(1) 附属病院現況(第3四半期)について

医学部事務部長から、第3四半期(10月~12月)の運営状況が報告された(前年度と比べて外来患者数は順調に伸びている。収入は第3四半期までの合計で3億円の増。薬品、医療材料等の経費は節減されている。)

また、琉球大学医学部附属病院が都道府県レベルの「がん診療連携拠点病院」に厚生労働省から2月8日に指定された。

臨時役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成20年2月27日(水)臨時役員会

1. 審議事項

(1) 平成20年度 年度計画(案)について

新里理事から、役員検討会での意見を踏まえて修正した年度計画(案)について説明があり、今後、教育研究評議会、経営協議会で審議することが了承された。

(2) 平成20年度 年度計画予算(案)について

財務企画課長から、平成20年度 年度計画予算(案)について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

(3) 中期目標・中期計画の変更について

企画課長から、中期目標・中期計画の変更(観光産業科学部の設置に伴う収容定員の変更等)について資料に基づいて説明があり、了承された。

(4) 平成19年度補正予算(案)について

財務企画課長から、附属病院の規模拡大に伴う当初予算に対する収入増等にかかる経費について資料に基づいて説明があり、了承された。

2. 報告

(1) 平成19年度第3四半期(4月~12月)決算概況について

財務企画課長から、平成19年度第3四半期(4月~12月)決算概況について資料に基づいて報告があった。

役員会報

総務部 総務課

○ 日 時 平成20年3月4日（火）役員会

1. 審議事項

(1) 平成20年度定例会議開催予定一覧（案）について

平成20年度定例会議開催予定一覧（案）を確認し、了承された。なお、行事等が入って変更が必要な場合には、総務課に連絡することとした。

2. 報告事項

(1) その他

『文部科学教育通信』株式会社ジアース教育新社より、法人化後の国立大学を紹介する「大学はこう変わったパートⅡ」のコーナーの原稿執筆依頼があったことに伴い、平理事より現在、教育・研究・産学連携等の分野で執筆を検討している旨報告があった。

役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成20年3月19日(水)役員会

1. 審議事項

(1) 目的積立金の使用計画について(案)

財務企画課長から、平成17年度決算に係る目的積立金の使途未特定の分のうちから、附属病院の運営改善のための事業を平成19年度に実施することについて資料に基づいて説明があり、了承された。

(2) 平成19年度寄付金由来オーバーヘッド拠出金執行計画及び平成18年度執行(決算)報告について

財務企画課長から、「平成19年度寄付金由来オーバーヘッド拠出金執行計画」、「平成18年度執行(決算)報告」について資料に基づいて説明があり、意見交換の後、了承された。

(3) サバティカル制度の導入について

学術国際部長から、琉球大学サバティカル制度(案)について、①制度案の骨子、②導入の趣旨・運用方針、③現行研修制度の比較等について資料に基づいて説明があり、今後、部局長等懇談会、教育研究評議会、役員会における審議等を経て平成20年4月1日施行(予定)とすることが了承された。

(4) 「琉球大学組織規則等の一部改正」について

総務課長から、「琉球大学組織規則等の一部改正」について資料に基づいて説明があり、審議の結果、了承された。

2. 報告事項

(1) その他

丸山理事から、平成20年4月1日付け人事異動について報告があった。

臨時役員会報

総務部総務課

○ 日 時 平成20年3月25日(火)臨時役員会

1. 審議事項

(1) 平成20年度年度計画について

新里理事から、資料の説明があり、3月28日まで意見照会を行い、最終的に学長と調整した後、文部科学省へ送付することが了承された。